

| 二期8年 政策評価表 議席番号12番 内山さとこ | もう少し | できました | よくなりました |
|------------------------------|------|-------|---------|
| ・武蔵野から平和を | ☆ | ☆ | |
| ・ひとりぼっちにしないコミュニティづくり | ☆ | ☆ | |
| ・高齢者・障がい者が相談できる地域包括支援センターを拡充 | ☆ | ☆ | ☆ |
| ・福祉と医療の連携で住み慣れた家で暮らし続ける | ☆ | ☆ | |
| ・介護する家族を支えるレスパイトケアの充実 | ☆ | ☆ | |
| ・子育て・子育てを応援する地域のネットワーク | ☆ | | |
| ・ハンディをもつ子どもの成長に合わせた途切れない支援 | ☆ | ☆ | |
| ・必要な時にいつでも誰でも利用できる一時保育の充実 | ☆ | ☆ | |
| ・働く家族を支える子育て支援 | ☆ | | |
| ・子育てファミリーが住み続けられる支援制度 | ☆ | | |
| ・人と人とを結ぶ地域の居場所づくり | ☆ | ☆ | |
| ・世代間格差をなくし若者が希望をもてる社会に | ☆ | | |
| ・脱原発 自然エネルギーへの転換 持続可能な社会へ | ☆ | | |
| ・再利用・発生抑制のシンプルな生活でごみ削減 | ☆ | ☆ | |
| ・新クリーンセンターを環境&コミュニティの新モデルに | ☆ | ☆ | |
| ・都市農業と農地を守り地産地消の食文化を | ☆ | ☆ | |
| ・三鷹駅北口まちづくりビジョンを市民とともに | ☆ | ☆ | |
| ・住環境の安らぎと商店街の活気が共存するまちに | ☆ | ☆ | |
| ・歩行者優先 ベビーカーも車いすも安心して移動できる道に | ☆ | ☆ | |
| ・外環道は要りません | ☆ | | |
| ・市民と行政との協働「自治基本条例」の制定 | ☆ | ☆ | |
| ・議員年金廃止 | ☆ | ☆ | ☆ |
| ・市民に開かれた議会に | ☆ | | |

活動の所見欄 困難な課題もありますが、経験を生かし、引き続き市民の視点に立って、取り組みを進めましょう

これまでの記録

| | |
|---|------------------------|
| 1962年 東京生まれ | 2007年～市議会議員（無所属 2期目） |
| 1985年 東京女子大学文学部史学科卒業 | 総務および厚生委員会副委員長、 |
| 1995年 市民活動推進立法（NPO法）活動、食の安全、環境問題などから生協支部委員長 | 外環道路特別委員会委員長、農業委員会委員 |
| 1997年 東京ローカルパーティ代表委員 | 現在 武蔵野市都市計画審議会副会長 |
| | 家族：子ども3人と 緑町パークタウン団地在住 |

「武蔵野から平和を」

→1944年空襲をうけた11月24日は「武蔵野市平和の日」
→長崎市との中高生平和交流事業、「憲法平和手帳」



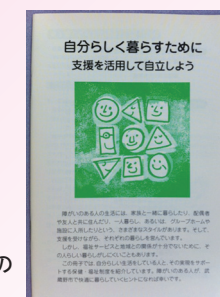
* 平和の日シンポジウム
アーサー・ピナード作
「さがしています」を
市民が朗読



「すべての子どもたちに
ライフステージごとに途切れない支援を」

→市立「みどりのこども館」開館、発達が気になる子どもの相談支援と療育事業とが一体的な運営に
→放課後等児童デイサービスの拡充、7年間で新規7か所開設
→障がい児日常生活用具（紙おむつ）支給基準を見直し、利用可能者が拡大

* ハンディをもつ子どもの親たちの情報交換「おしゃべり広場」をスタート、ボランティア団体発行のパンフレット「自分らしく生きるために」



「ひとり暮らしの終の棲家と24時間対応の拠点整備を」

「仕事+子育て+介護のトリプル課題にワンストップ相談窓口を」

→緑町都営住宅シルバーピアに在宅介護支援センターから管理相談人を派遣
→地域包括支援センターの機能を市内6ヶ所の在宅介護支援センターに拡大
→高齢者の「安心コール」、「なんでも相談」
→医療と介護の連携強化
→次期介護保険計画で特別養護老人ホームの新規開設（2017年度～）



* ひとり暮らしの高齢者の新しい住まい「ほっと館」（江戸川区）見学会、社会学者の上野千鶴子さんも参加

「都市農業を守り、地産地消・食の安心安全を」

→小中学校給食への地場野菜の利用が拡大
→放射性物質残留検査を全市立小中学校&認可保育所17園の給食で実施
→素性の明らかな食材、地場野菜を市役所食堂「さくらごはん」で使用
→農地を守る生産緑地の再指定が可能に



* 農業委員として農地パトロール



* ある日の「さくらごはん」メニュー 国産のこだわり素材で女性や親子連れに人気

「脱原発 自治体から自然エネルギーへの転換を」

→新クリーンセンターは環境&コミュニティの学びの場に

→学校・公共施設や民間住宅への太陽光パネル普及促進、省エネ&創エネ都市へ



* 2年後の完成に向けて建設工事が進む新クリーンセンター、市民の議論から煙突はリユース！



2012年5月5日の国内原発稼働ゼロを契機に、市民アンケートを実施 うち自然エネルギーへの転換を希望したのは86%!



* 2012年「原発都民投票条例」を求める直接請求の街頭署名

「人に優しいみちづくり」

→自転車誘導レーン拡大
→「かたらいの道」整備延長
→自転車安全利用講習会でマナーの向上、18000人以上が受講

内山さとこさんを応援しています!



中島京子 小説家「小さいうち」「かたづの！」
内山さんとは学生時代からのおつきあい。正義感が強く、チャーミングな人柄は30年変わりません。私たちの暮らしを真剣に考えてくれる、頼りになる内山市議を応援します。



片山かおる 小金井市議会議員
議会は、市民感覚では？ということばかり…。経験を積んだ無所属市民派の議員が必要です。「オッサン政治」にさよなら、内山さん、一緒ががんばろう!

山田 真 小児科医

高橋幸三郎 東京家政学院大学教授 / 元「ゆとりえ」勤務

中島 敏 弁護士 / 日弁連公害対策・環境保全委員会委員

松沢哲成 東京女子大学名誉教授

三坂彰彦 弁護士 / 東京弁護士会子どもの人権と少年法に関する委員会委員

邑上守正 武蔵野市長